

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	67	・入居者の歩行力や認知度の低下により、個々人の趣味活動が困難になっている。	・入居者お一人お一人の好みや、今できる事を把握し楽しみの時間を増やす。	・入居者が参加可能な、地域のイベントや趣味活動の情報を集める。 ・入居者ご本人やご家族様から趣味や生活歴の聴き取りを元に参加可能な行事の目算を立てる。 ・イベントへの参加支援を計画し、ご本人に合った時は定期的に参加できるように、体制を整える。	6ヶ月
2	19	・入居者ご家族との情報共有機会が少なくなってきた。	・居室担当職員、看護職員がご家族様と現状の支援内容等の話し合いの時間を設けることで、担当職員とご家族様が情報共有、ケアの方向性を話し合い、検討する時間を確実に得られるようにしたい。	・定期的なケアカンファレンスの他に、中間の時期を基準として居室担当職員と看護職員が、ご家族様と現状の支援の内容や方向性についてお話する機会を設ける。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。